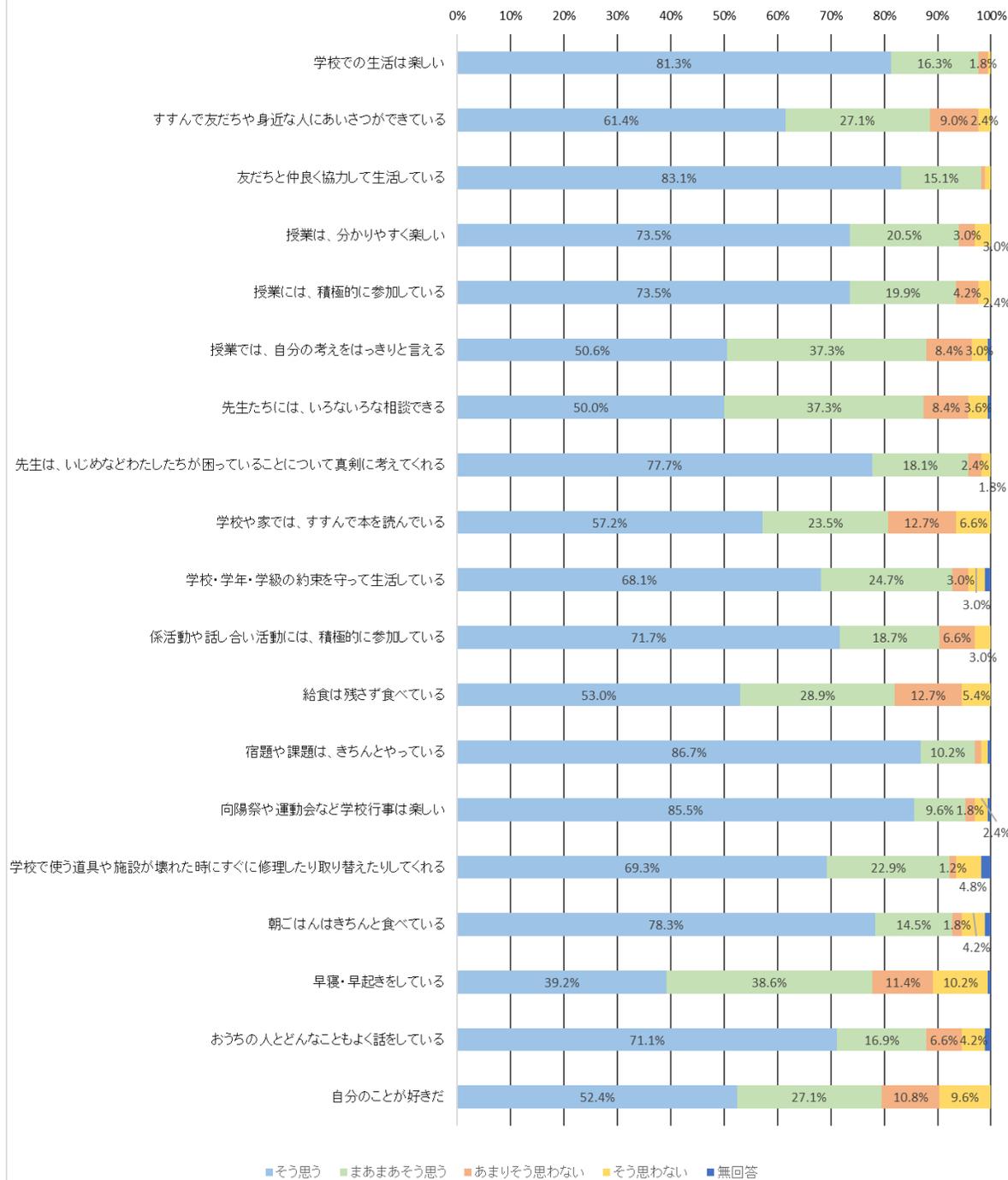


保護者の皆様へ

学校教育自己診断アンケートの結果について

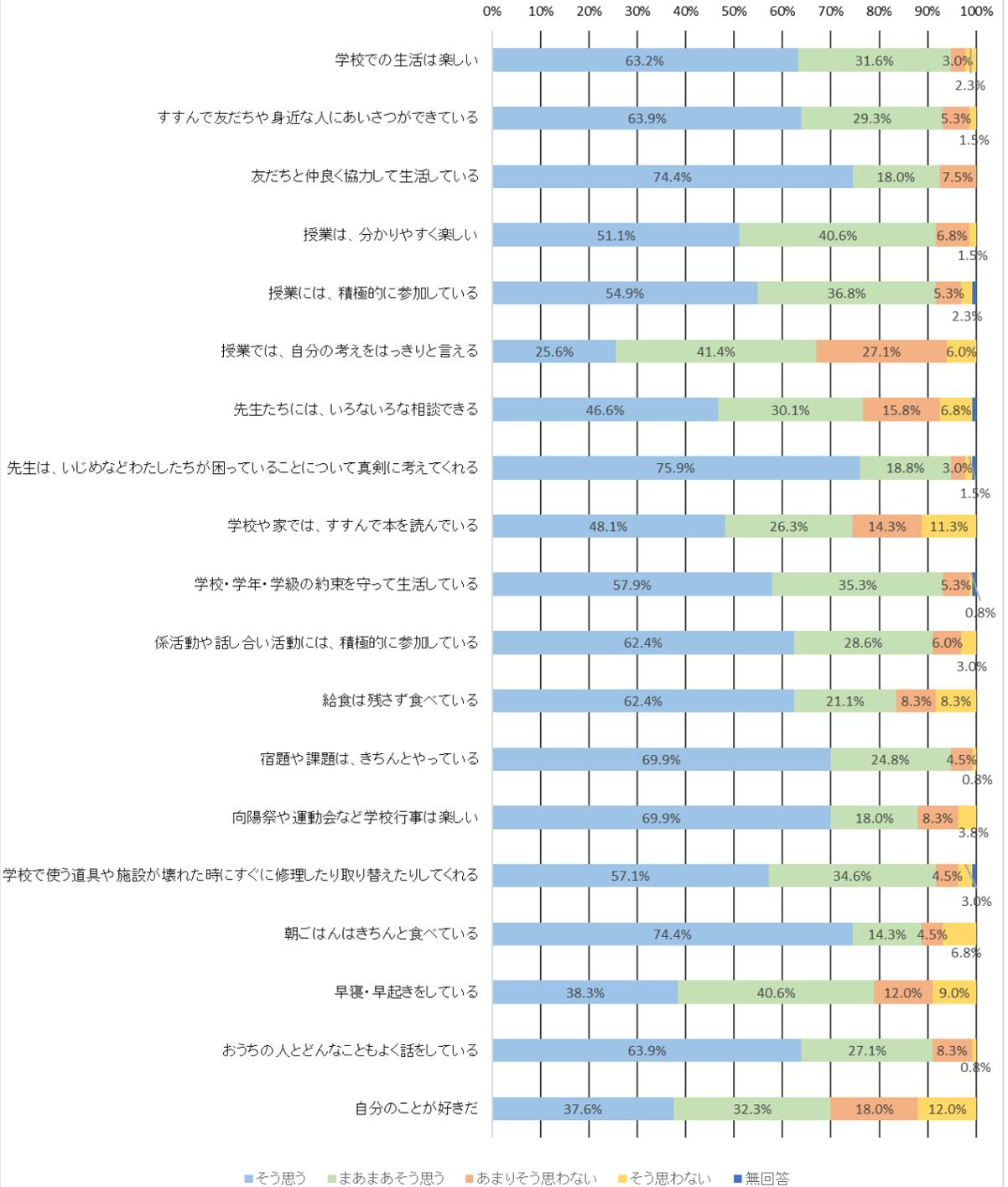
低学年

学校評価アンケート(低学年)



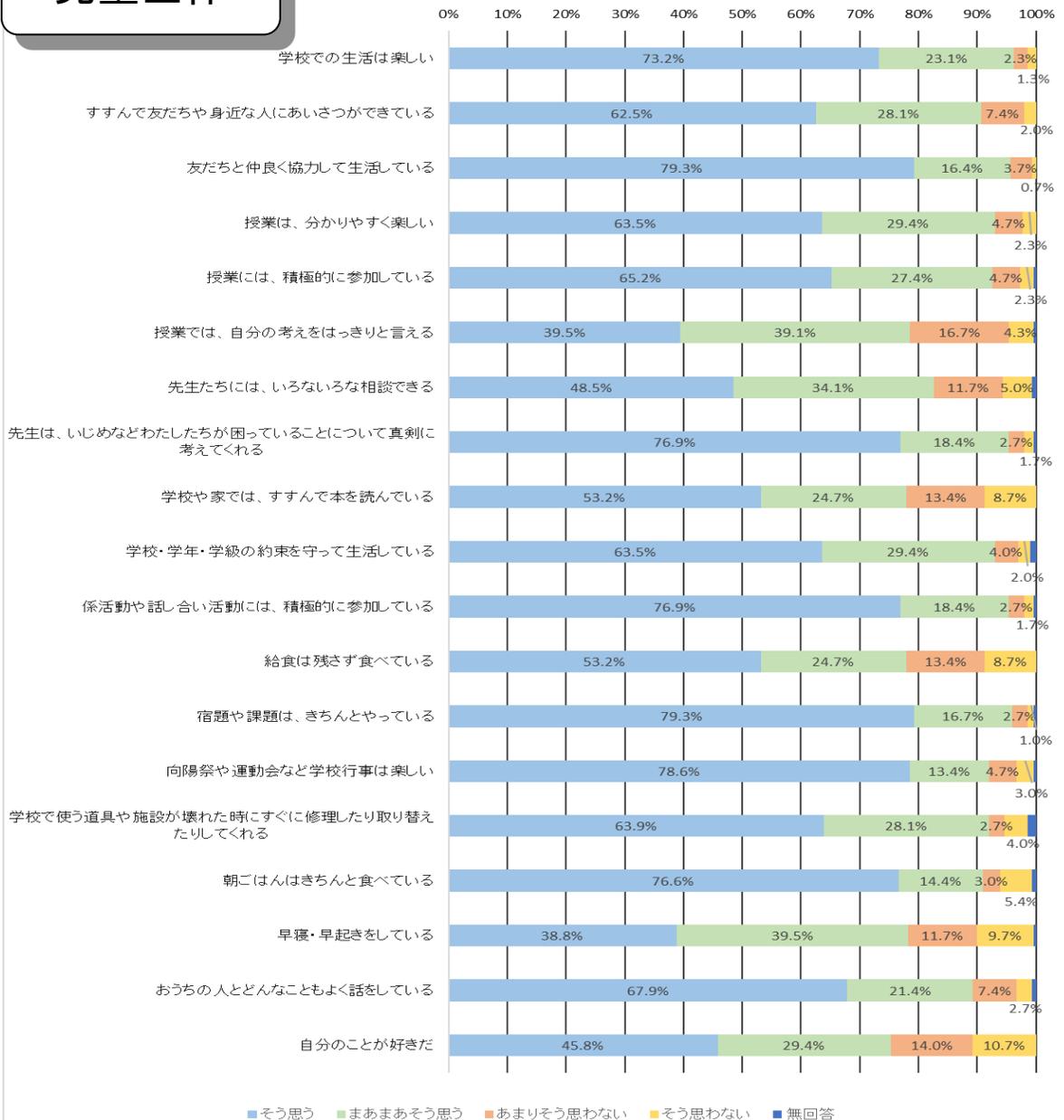
高学年

学校評価アンケート(高学年)



児童全体

学校評価アンケート(児童全体)



【児童アンケートより】

今年度は昨年度に比べると、全体的に肯定的な意見が少なくなっていました。

《昨年度より高くなった項目》

「授業は分かりやすく楽しい」「授業には積極的に参加している」「宿題や課題はきちんとやっている」

《昨年度より低くなった項目》

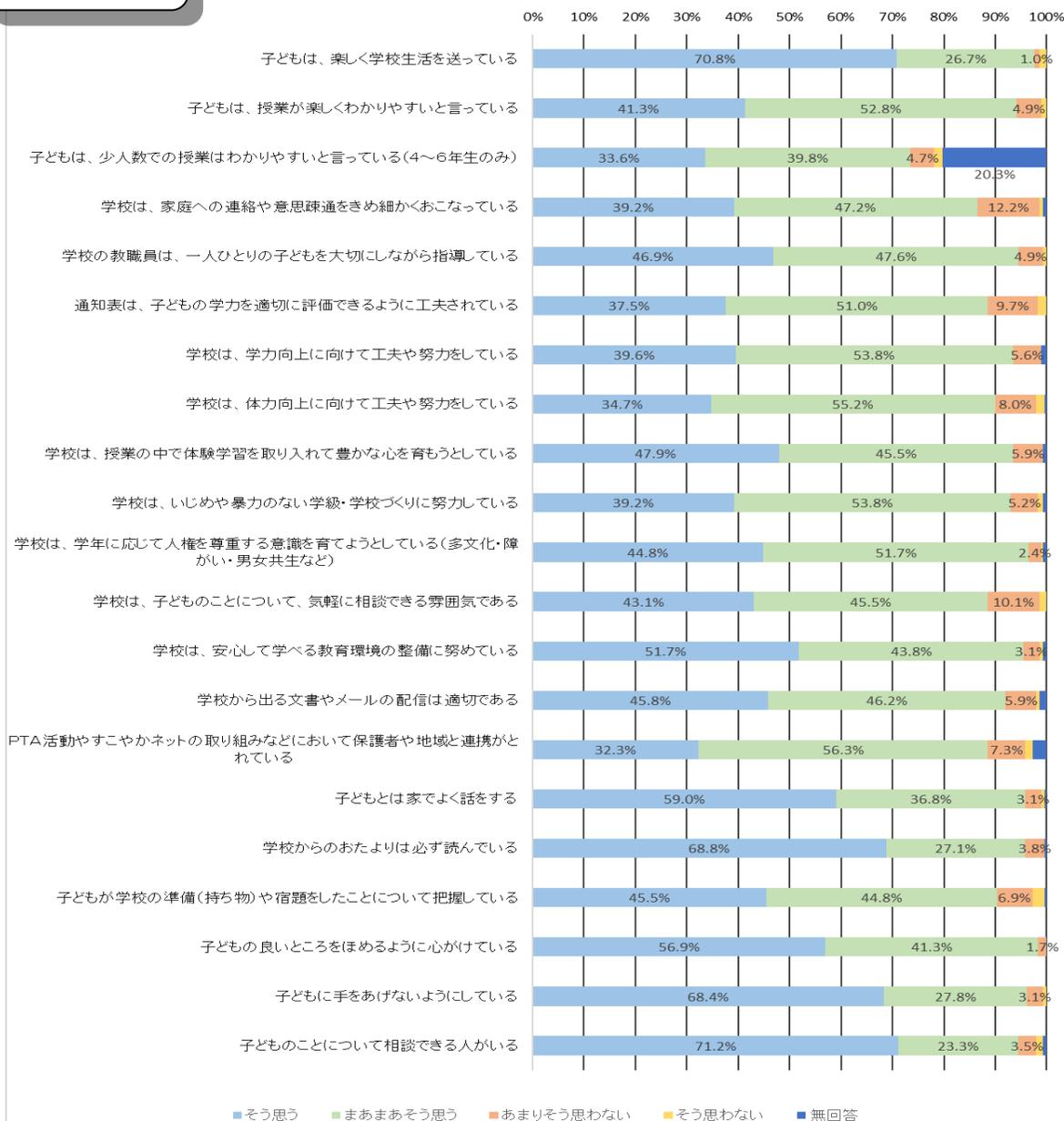
「自分の考えをはっきりと言えます」「すすんで本を読んでいる」「給食は残さず食べている」「あいさつができています」

授業に対して前向きに楽しんで参加している様子がうかがえる一方、自分の意見をはっきり言えないという課題がありました。感染症対策の影響で学校行事が少なくなった分、学校行事が楽しいと感じる児童が少し減ったように思われます。

来年度以降も、感染症対策を継続した中でさまざまな工夫をしながら、授業や学校行事を取り組んでいきたいと考えています。また、学校でのさまざまな取り組みを通して、子どもたちが安心して過ごせる集団を作ったり、子どもたちに自信をつけることで自尊感情を高めたりしていきたいと思えます。

保護者

学校評価アンケート(保護者)



【保護者アンケートより】

今年度も、96.0%と非常に高い回収率でした。お忙しい中、アンケートへのご協力ありがとうございました。前年度に比べて、ほとんどの項目で肯定的な意見(「そう思う」「まあまあそう思う」の合計)が増加していました。特に増加したのは、「いじめや暴力のない…」(+8.0%)、「体験学習を…」(+7.4%)、「授業が楽しくわかりやすい…」(+7.1%)でした。肯定的な意見が減ったのは「少人数での授業は…」(-17.6%)でした。肯定的な意見としては減っていなかったものの「そう思う」の意見が減ったのは「体力向上に向けて…」(-20.3%)でした。子どもさんとよく話をしながら、ご家庭で子どもたちを温かく支えてくださっている様子もよく分かります。

自由記述欄では、通知表、学習参観、個人懇談会、学級通信、PTA会費、感染症に関して教職員の対応マニュアルなどについてご意見をいただきました。教職員全体で共有してご意見を参考にさせていただきたいと思っております。

今後も、ご家庭と連携しながら子どもたちの学校生活をよりよいものにしていきたいと思っております。ご協力よろしくお願いいたします。